

7月6日未明、防潮鉄扉操作訓練に伴う通行規制を実施しました。

平成26年7月6日(日)午前1時から2時にかけて、淀川、神崎川、左門殿川にかかるとる橋梁等に設置された防潮鉄扉17か所を点検・開閉操作する訓練が実施されました。この訓練は、高潮被害の防止を目的として、河川管理者、道路管理者、自治体、鉄道事業者、警察、水防団が協力して行われました。大阪国道事務所管内では、淀川大橋・神崎大橋・伝法大橋の防潮鉄扉閉鎖を想定して、国道2号・43号の一時通行止めと迂回路への誘導を実施しました。

通行規制状況



通行止め標識

鉄扉開閉操作



通行規制状況



迂回誘導標識



鉄扉開閉訓練対策本部の様子



訓練実施状況

鉄扉開閉操作

